第４学年　国語科　年間学習計画

目 標

言葉による見方･考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で正確に理解し適切に表現する資質･能力を次の通り育成することを目指す。

⑴ 日常生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
⑵ 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を養う。
⑶ 言葉がもつよさを認識するとともに，言語感覚を養い，国語の大切さを自覚し，国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)		年間学習目標
1学期	4	力を合わせてばらばらに	〈必要なことを聞いて情報を集める話し合いをする〉	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に親しんだり 理解したりすることができるようにする。 【思考力･判断力･表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い，日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【学びに向かう力･人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに，幅広く読書をし，国語を大切にして，思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
		春のうた	〈想像しながら詩を音読する〉	
		なりきって書こう	〈好きなものなどになりきって想像したことを書く〉	
		白いぼうし	〈ふしぎな出来事をとらえて読み、考えたことを話す〉	
		図書館の達人になろう	〈本の探し方を考えながら学校図書館で本を探す〉	
		漢字辞典を使おう	〈漢字辞典の引き方や画数の数え方を理解し，漢字辞典を利用して調べる〉	
		春の楽しみ	〈春の行事の様子を伝える手紙を書く〉	
	5	聞き取りメモのくふう	〈聞きたいことを聞き、その内容を伝えるためにメモを取る〉	
		話し方や聞き方から伝わること		
		カンジーはかせの都道府県の旅1	〈都道府県名を使った文を作る〉	
		漢字の広場①	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
		思いやりのデザイン アップとルーズで伝える 【じょうほう】考えと例	〈筆者の考えに対してもった自分の考えを伝え合う〉	
	6	お礼の気持ちを伝えよう	〈気持ちが伝わる手紙を書く〉	
		漢字の広場②	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
		一つの花	〈場面をくらべて読み、心にのこったことを伝え合おう〉	
		つなぎ言葉のはたらきを知ろう	〈つなぎ言葉を使って短い文を書き，友だちと交流する〉	
		一つの花	〈場面の様子を比べて読み，感想を書く〉	
		短歌･俳句に親しもう(一)	〈短歌や俳句を音読したり暗唱したりして親しむ〉	
		【じょうほう】要約するとき	〈文章を要約する〉	
		新聞を作ろう	〈見せ方を工夫して書く〉	
	7	【コラム】アンケート調査のしかた		
		カンジーはかせの都道府県の旅2	〈都道府県名を使った文を作る〉	
		夏の楽しみ	〈夏の行事などを俳句にする〉	
		本のポップや帯を作ろう	〈読んでほしい1冊をポップや帯で紹介する〉	
		神様の階段		
2学期	9	忘れもの/ぼくは川	〈詩から受けた印象を伝え合う〉	
		あなたなら、どう言う	〈グループで役割を決めて、それぞれの立場で話し合いをする〉	
		パンフレットを読もう	〈パンフレットの工夫について話し合う〉	
		どう直したらいいかな	〈文章を推敲する〉	
		いろいろな意味をもつ言葉	〈語彙を豊かにする･国語辞典の使い方を理解し使う〉	
		ローマ字を使いこなそう	〈日常使われている簡単な単語について、ローマ字で書く〉	
		漢字の広場③	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
	10	ごんぎつね	〈物語の結末についての感想を書く〉	
		【コラム】言葉を分類しよう		
		漢字を正しく使おう	〈中心となる語や文を見つけて要約し，調べたことを書く〉	
		秋の楽しみ	〈秋の行事の楽しさを伝える手紙を書く〉	
		クラスみんなで決めるには	〈役割を意識しながらクラス全体で話し合って考えをまとめる〉	
	11	未来につなぐ工芸品	〈調べて分かったことなどをまとめて書く〉	
		工芸品のみりょくを伝えよう		
		慣用句	〈慣用句の意味を調べて文を作る〉	
		短歌･俳句に親しもう(二)	〈短歌や俳句を音読したり暗唱したりして親しむ〉	
		漢字の広場④	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
	12	友情のかべ新聞	〈おもしろいと思ったところを伝え合う〉	
		もしものときにそなえよう	〈調べて考えたことを文章に書く〉	
		冬の楽しみ	〈冬の行事の楽しさを伝えるかるたを作る〉	
3学期	1	自分だけの詩集を作ろう	〈詩や詩集を読み、自分だけの詩集を作る〉	
		言葉から連想を広げて	〈連想したことを基にひと言で詩を書く〉	
		熟語の意味	〈熟語の意味を知り,文や文章の中で使う〉	
		漢字の広場⑤	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
		風船でうちゅうへ	〈興味をもったところを中心に要約して紹介する文章を書く〉	
	2	つながりに気をつけよう	〈つながりに気をつけて文章を書く〉	
		心が動いたことを言葉に	〈心が動いたことを詩に書いて友達と読み合う〉	
		調べて話そう、生活調査隊	〈調査の報告をする〉	
	3	スワンレイクのほとりで	〈物語を読んで考えたことを伝え合う〉	
		漢字の広場⑥	〈絵を見て想像したことを基に文を書く〉	
		四年生をふり返って	〈1年間の国語科での学びを振り返り、書く〉	

第４学年　社会科　年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
(1)地域や我が国の国土の地理的環境，現代社会の仕組みや働き，地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに，様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)社会的事象の特色や相互の関連，意味を多角的に考えたり，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力，考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
(3)社会的事象について，よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに，多角的な思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚，我が国の国土と歴史に対する愛情，我が国の将来を担う国民としての自覚，世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容（単元）	年間学習目標
１学期	4−5	○日本の47都道府県を旅してみよう **・わたしたちの県** ＜三重県の県の地形・産業・交通網などに着目し、県の様子を捉え、地理的環境について理解する。＞ ＜47都道府県の名称と位置を理解する。＞ ＜地図帳や資料を利用し、白地図などにまとめる。＞	【知識及び技能】 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々も健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
	5−6	○健康くらしをな守る仕事 **・ごみのしょりと活用** ＜毎日出るごみの処理や有効利用について理解する。＞ ＜処理の仕組み、再利用など事業の様子を捉えその事業が果たす役割を考える。＞ ＜パッカー車やリサイクルの森で見学したことなど調べたことをまとめ、発表する。＞	【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
	6−7	**・くらしをささえる水** ＜飲料水が安全に家庭に送られてるよう、浄水場がどんなことに気をつけて事業を進めているか理解する。＞ ＜供給の仕組みや事業の様子を捉え、事業が果たす役割を考える。＞ ＜見学したことや調べたことをまとめ、発表する。＞	【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。
	9−10	○自然災害から人々を守る活動 **・自然災害から命を守る** ＜自然災害に関心を持ち、自分たちが住む地域が今後予想される災害に対し、様々な備えをしていることを理解する。＞ ＜過去に発生した自然災害に着目し、災害から人々を守る活動が地域ぐるみでされていることの大切さを考える。＞ ＜聞き取ったり調べたことをまとめ、発表する。＞	

		・伊勢湾台風から学ぶ ＜伊勢湾台風について語り部の人に聞いたり、資料を調べたりして自分たちの住む地域が災害にあい、そのことを教訓に同じことを繰り返さないよう堤防工事を進めた事や避難に対する意識を高める。＞
	10	○地いきの伝統や文化と、先人のはたらき **・わたしたちの町に残る古い建物** ＜桑名市だけでなく、三重県内の文化財の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。＞ ＜市内にある文化財にも着目し、調べたことをまとめ発表する。＞ **・わたしたちの町に伝わる祭り** ＜桑名市だけでなく、三重県内の祭りなど年中行事の歴史的背景や保存、継承には地域に人の願いや努力があることを考え、大切にされてきたことを理解する。＞ ＜県内の祭りに着目し、調べたことをまとめ発表する。＞
2学期		○地いきの発てんにつくした人々 ＜自分たちの地域に尽くした人々について理解し、調べたことを新聞形式にして表現する。＞
	10−11	**・宝暦治水と薩摩の人たち** ＜洪水に悩まされていた桑名の町の治水工事が、遠く離れた薩摩藩の藩士たちの手で行われたことと、工事に際し藩士たちの努力と無念な思いを理解する。＞ **・三川分流工事とヨハネス・デ・レーケ** ＜オランダ人技術者、ヨハネスデレーケが行った三川分流の完成に至るまでの努力や船頭平閘門など高い技術により、今の桑名の町が完成したことを理解する。＞ **・桑名の人々をささえた上水道** **①くらしをささえた町屋御用水** ＜安心して飲める水を町屋川から町の中心まで送るため、長い水路を建設し、地域の人々が大切に利用したことや、今も文化財として走井の跡があることを知る。＞ **・桑名の人々をささえた上水道** **②諸戸水道ができる** ＜山林王と呼ばれた諸戸清六が、愛宕山から湧き出る水を自宅まで地下に水道を引いたことと、町の人々にも水を提供するなど、私財を費やして町の人々の健康に貢献したことを理解する。＞

	11−12	**・わたしたちのまちに残る古い建物** ＜六華苑や諸戸邸など、地域にある文化的施設について理解し、それらについて調べる。＞ **・わたしたちのまちに伝わる祭り** ＜石取り祭りや多度祭りなど地域に伝わる伝統的行事について調べる。＞	
3学期	1−2	○わたしたちの住んでいる県 **・伝統的な工業がさかんな地いき** ＜万古焼や伊勢型紙など、県内には今も受け継がれている伝統工業があることを知り、今後も続くよう努力する関係者の思いを理解する。＞ ＜調べたことをまとめ、発表する。＞	
	2	**・土地の特色を生かした地いき** ＜三重県の土地の様子を再確認し、漁業・農業・林業・観光業など、地域の特色を生かしたまちづくりについて理解する。＞ ＜調べたことをまとめ、発表する。＞	
	2−3	**・世界とつながる地いき** ＜国同士だけではなく、三重県や各市町もそれぞれ世界の国や町と文化やスポーツで交流があることを知り、その国の環境や生活の様子を理解する。＞ ＜興味を持った国について調べ、まとめる。＞	

第４学年　算数科　年間学習計画

目 標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
(2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
(3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	○学びのとびら	【知識及び技能】 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	2.折れ線グラフと表<折れ線グラフを読み方・かき方をとらえる>	
		3.わり算の筆算(1)<2~3位数を1位数で割る除法と筆算形式をとらえる>	
	6	4.角の大きさ<角の大きさの意味をとらえ、分度器を利用する。>	
	6-7	5.小数のしくみ<小数の位取りの原理をとらえる>	
	7	○考える力をのばそう	
		○そろばん	
2学期	9	6.わり算の筆算(2)<仮商のたて方と修正の仕方をとらえる>	
	10	○倍の見方	
		7.がい数の使い方と表し方<概数の意味をとらえ、和・差・積・商を概数で見積もる>	
		○算数で読みとこう	
	11	8.計算のきまり<四則混合の式の計算順序をとらえる>	
		9.垂直,平行と四角形<垂直・平行の概念をとらえ、台形などを作図する>	
	12	10.分数<真分数・仮分数・帯分数の概念をとらえ、同分母分数の加減計算をする>	
		11.変わり方調べ<2つの数量の関係を表や式に表す>	
3学期	1	12.面積のくらべ方と表し方<面積の単位の相互関係をとらえ、面積の公式を使って計算する>	
	1-2	13.小数のかけ算とわり算<小数と整数の乗法・除法計算をする>	
	2	○どんな計算になるのかな?	
	2-3	14.直方体と立方体<立体の概念をとらえ、展開図・見取図をかく>	
	3	○考える力をのばそう	
		○算数で読みとこう	
		○4年のふくしゅう	

第４学年　理科　年間学習計画

目 標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2)観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
(3)自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期			年間学習目標
1学期	4	1. あたたかくなると ①1年間の観察の計画　②植物や動物のようす　③記録の整理 2. 動物のからだのつくりと運動 ①うでのつくりと動き　②からだ全体のつくりと動き	【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー ②空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。 (2)生命・地球 ②人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	5	3. 天気と気温 ①1日の気温と天気 4. 電流のはたらき ①かん電池のはたらき　②かん電池のつなぎ方	
	6	5. 雨水のゆくえと地面のようす ①雨水の流れ方　②水のしみこみ方	
	7	●暑くなると ①植物のようす　②動物のようす　③記録の整理 ●夏の星 ○わたしの研究	
2学期	9	6. 月や星の見え方 ①月の見え方　②星の見え方 7. 自然のなかの水のすがた ①水のゆくえ　②空気中にある水	
	10	●すずしくなると ①植物のようす　②動物のようす　③記録の整理 8. とじこめた空気と水 ①とじこめた空気　②とじこめた水	
	11	9. 物の体積と温度 ①空気の体積と温度　②水の体積と温度　③金ぞくの体積と温度	
	12	10. 物のあたたまり方 ①金ぞくのあたたまり方　②空気のあたたまり方　③水のあたたまり方	
3学期	1	●冬の星 ●寒くなると ①植物や動物のようす　②記録の整理	
	2	11. 水のすがたと温度 ①水を熱したとき　②湯気とあわの正体　③水を冷やしたとき	
	3	12. 生き物の1年をふり返って 1年間をふりかえろう 理科とSDGs 理科とプログラミング	

第４学年　音楽科　年間学習計画

目 標

表現及び 鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容（単元）	年間学習目標
1学期	4	1.音楽で心の輪を広げよう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)>	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	5	2.歌声のひびきを 感じ取ろう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	6・7	3.いろいろなリズムを 感じ取ろう <A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	7	4.ちいきにつたわる音楽に親しもう <A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
2学期	9-10	5.せんりつのとくちょうを感じ取ろう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
	10-11	6.せんりつの重なりを 感じ取ろう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
	11-12	7.いろいろな音のひびきを楽しもう <A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
3学期	1	8.日本の音楽でつながろう <A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	2-3	9.思いを音楽で表そう <A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
年間	適宜	○みんなでたのしく <A表現(歌唱、器楽)>	

第４学年　図画工作科　年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに，材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。
(2) 造形的なよさや美しさ，表したいこと，表し方などについて考え，創造的に発想や構想をしたり，作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4 5 6 7	まぼろしの花 <自分だけのまぼろしの花を表す> 木々を見つめて <木から感じ取った思いを表す> つないで組んですてきな形 <紙バンドで飾ったり使ったりするものをつくる> 紙パックでパックパク <動くおもちゃをつくる>	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに，手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い，表し方などを工夫して，創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや面白さ，表したいこと，表し方などについて考え，豊かに発想や構想をしたり，身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み，つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
2学期	9 10 11 12	とびらの向こうの不思議な世界 <行ってみたい世界を想像して絵に表す> ほった線からはじまるお話 〈彫刻刀を使って木版に表す〉 カードでつたえる気持ち 〈飛び出す仕組みを使ってカードをつくる〉	
3学期	1 2 3	小さくなって遊びに行こう <身の回りのもので想像して絵に表す> カクカク板を組み合わせたら <のこぎりを使ってつくる> ゆめいろランプ <身近な材料でランプをつくる>	

第４学年　体育科　年間学習計画

目 標

体育や保健の見方・考え方を働かせ，課題を見付け，その解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに，基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け，その解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	体ほぐしの運動（サーキットトレーニング）	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びに触れ，その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに，基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け，その解決のための方法や活動を工夫するとともに，考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に進んで取り組み，きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に留意したりし，最後まで努力して運動をする態度を養う。また，健康の大切さに気付き，自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。
	4-5	50m走・リレー	
	5	マット運動（前転・後転・開脚後転・側方倒立回転）	
	6	跳の運動（幅跳び）	
	6	跳び箱運動（開脚跳び、台上前転）	
	7	走の運動（ハードル走）	
	7	水泳	
2学期	9	徒競走・団体競技	
	9	表現・リズムダンス（運動会につながる表現運動）	
	10	鉄棒運動（前回り下り・かかえ込み前回り・転向前下り・膝掛け振り上がり）	
	10・11	跳の運動（高跳び）	
	11・12	ネット型ゲーム（ソフトバレー）	
	11-12	ベースボール型ゲーム（キック・Tベースボール）	
	12	保健（体の発育と健康）	
	1～3	跳の運動（なわとび）	
	1～3	ゴール型ゲーム（ポートボール・ラインサッカー）	